

局より、運航に関するインシデント等に十分に
対応できるような枠組み作りを行い、次回委員
会に提案したいとの説明があり、了承された。

(2) 第1回地域応援看護師確保対策検討会議 [6
月17日(金)] について (深澤副会長)

昨年度事業報告ならびに今年度事業計画、今
年度事業実施状況について報告があった。地域
応援ナースの応募が少なく、また応援要請施設
の意向が不詳であることから、就業成立に向け
て、事業の周知が必要であるなど課題について
検討した。

5. 各部報告

(1) 「平成28年熊本地震」第2回北海道医師会災
害対策本部会議 [5月10日(火)] 以降の対応状
況について (第3回北海道医師会災害対策本部
会議) (目黒常任理事)

日本医師会より、平成28年熊本地震に係る
JMAT支援活動に対する復興活動支援金を受領
した。5月末日をもって、JMAT活動は避難所
等における医療支援を概ね終了し、被災地の医
療機関や医師会による対応に引き継がれてお
り、今後は、継続的な派遣を除き、新規の派遣

は行わない予定である。また、6月13日(月)に
手稲溪仁会病院の熊本地震活動報告会 (手稲溪
仁会病院医療救護チームDMAT・JMAT) が
開催された。北海道でも、いつ大規模な震災が
発生するかわからないので、こうした報告会を
大切にして経験の共有化を図り、大規模災害に
対応可能なシステムを構築していきたい。

(2) 「地域包括ケアシステムの構築に向けた取組」
第3回シンポジウム [8月7日(日)] について
(林常任理事)

昨年度より、当会、北海道歯科医師会、北海
道薬剤師会、北海道看護協会の4者共催で開催
しているシンポジウムを、今年度は、3回目を
北海道薬剤師会、4回目を北海道歯科医師会が
担当となり開催する。第3回は、8月7日(日)
に北海道看護協会大講堂において「最期まで笑
顔で」をテーマに、岐阜県で24時間対応の在宅
医療に取り組んでいる小笠原内科の小島一男先
生による基調講演のほか、多職種によるシンポ
ジウムを行う。当会会員には、北海道医報7月
1日号附録にて案内することとしているので、
多数参加願いたい。

お知らせ

「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼について

◇救急医療部◇

当会ホームページでは急病・急な症状時の対応を紹介する「応急手当WEB」、救急医療機関の適切な利
用について理解を深めてもらう「救急医療啓発パンフレット」を掲載しております。

これらの情報をより一層周知することにご協力いただけます医療機関におかれましては、自院ホーム
ページに下記掲載URLへのリンクをお願いいたします。

なお、リンク掲載後のご連絡は不要ですが、今後の連携強化のため、リンクのご一報をいただければ幸
いです。

●応急手当WEB

<http://www.hokkaido.med.or.jp/firstaid/>

●救急医療啓発パンフレット

<http://www.hokkaido.med.or.jp/hokkaido/ambulance.html>

連絡先：北海道医師会事業第二課

TEL 011-231-1725 FAX 011-210-4514 E-mail 2ka@m.doui.jp